

ロス対策士検定制度

万防機構・万防システム協

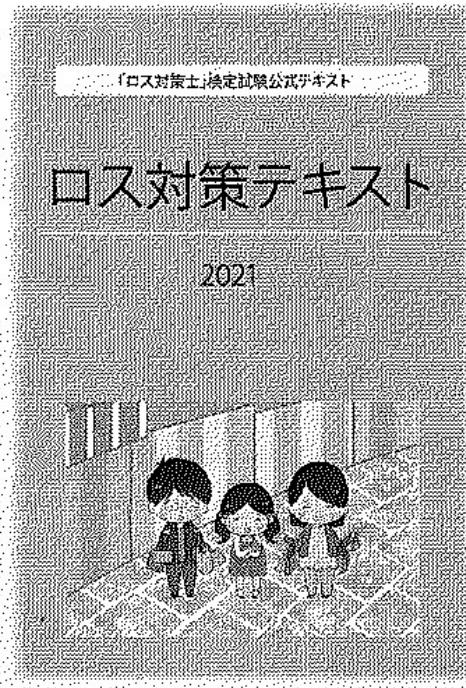
2021年7月から

スタートした「ロス対策士検定制度」が注目を集めている。運営事務局は全国万引犯罪防止機構。

この試験制度を支援し、「ロス対策士受検に向けてのJEAS受検セミナー&報奨制度」としているのが、工業会 日本万引防止システム協会。

この「ロス対策士検定制度」は、国民の消費生活にとって欠かすことのできない社会の公器ともいえる小売業、特に店舗におけ

ロス対策のテキスト表紙



る損失(ロス)を減らし、安定した企業経営と、そこで働く人々の雇用と執務環境を守る

と同時に、多くの消費者が買物を安定して快適にできる環境を実現維持すべく「ロス対策」のための知識、技術を学ぶことを目的と

して設けられた。すでに、2回の検定制験では268名の認定「ロス対策士」が誕生している。

全国万引犯罪防止機構

る。特に、フロリダ大学のリード・ヘイズ博士らが研究調査活動を行っている「Loss Prevention Research Council」(LP RC)や2006年に設立されたNPO法人「Loss Prevention Foundation」(LPF)は、その中心的な役割を担っている。

また、LPFが主体となってLPQ、LPCといったロス対策専門資格試験制度が設けられており、知識の共有化や、具体的に効果的な対策の実行も進んでいる。

この中で、工業会 日本万引防止システム協会は、ロス・プリベションを推進しており、ロス対策士の取得

り、ロス対策士の取得とその実務能力向上のための研修を支援している。これには、JEAS報奨制度を設けるなど「この制度を利用し、社員の方々の育成と自己実現の一助とされることを希望」としている。

ロス対策士受検の1か月セミナーは、来年1月13日に実施されるロス対策士の試験のために12月13日に開催される。

2020年度の受検予定は、第3回が1月13日のほか、第4回が5月17日、第5回が11月9日。

※詳細については、全国万引犯罪防止機構まで。